



## 予選レポート

### 2022/8/21 Rd-8 モビリティリゾートもてぎ

天候：曇り 気温：27℃ 出走台数：21台

2022 第 6 大会モビリティリゾートもてぎ戦は、もてぎ初の 2 連戦。土曜日の Rd7 に続き Rd8 が開催された。深夜まで降り続いた雨は朝にはあがり、ドライコンディションで迎えた予選だが路面状況はややダスティと思われる。

第 1 予選 A 組牧野選手は、路面コンディションの確認のためユーズドタイヤでチェックラン。開始早々にコースオフ車両発生による赤旗中断があったものの、再開後残り 5 分を切ったタイミングで、新品タイヤを装着してコースイン。各セクタータイムを更新する力走を見せたが、首位にわずか 0.019 秒届かず 2 番手で第 2 予選へ進む。

第 1 予選 B 組大津選手は、昨日と同じくフロントスクラブ、リア新品のタイヤでアタックへ。第 1 セクター、第 2 セクターでタイムロスし 9 番手。ここで予選を終えることとなった。

第 2 予選、牧野選手は残り 4 分半までタイミングを待ちコースに入る。

第 1、第 2 セクターで好タイムをマークするも、第 3 セクターでタイムを伸ばせず、トップから 0.3 秒差の 5 番手。昨日 Rd7 の予選と同位置から午後の決勝をスタートすることとなった。

5：牧野選手 予選 5 位 (第 1 予選 A 組 2 位 第 2 予選 5 位) HONDA 勢 3 位

第 1 予選の感触良く 2 番手、そのままの流れで第 2 予選に臨み、かなりの手ごたえを感じるアタックでしたが、第 3 セクターでロスしている部分があり結果は 5 番手。昨日の第 7 戦と同じポジションからスタートとなりました。

昨日は雨のもてぎという事でポジションを上げることがとても難しかったのですが、今日午後の決勝はドライコンディションで迎えられそうなので、昨日以上の結果として表彰台フィニッシュは確実に手にしたいです。

6：大津選手 予選 17 位 (第 1 予選 B 組 9 位) HONDA 勢 9 位

予選の路面コンディションは、昨日の雨の影響の割に想定よりも状況が良く、チェックランの後セットアップを変えてアタックに臨みました。

ところが、変更が裏目に出たのか、第 1 台 2 セクターで曲がりにくくアンダーステアがひどくなってしまい、第 2 予選に進むことができませんでした。

今日午後の決勝はドライでスタートできそうです。

後方からのスタートとなりますが、37 週のレースをしぶとく走り切り上位フィニッシュを目指します。



## 決勝レポート

### 2022/8/21 Rd-8 モビリティリゾートもてぎ

天候：曇り/晴れ 気温：31℃ 出走台数：21台

2レース制で開催される第6大会モビリティリゾートもてぎ戦。

昨日 Rd7 は雨のレースとなったが、Rd8 決勝レースは、気温 31 度、路面温度は 50 度を  
超え、例年の真夏のもてぎが戻ってきた。

スタート前、8 分間のウォームアップ走行では、ドライコンディションスタート練習やセ  
ットアップの確認を繰り返しスタートに備える。

牧野選手は蹴り出しこそよかったものの、1~3 コーナーで 2 台にかわされてしまう。

大津選手もスタートの混乱で位置取り悪く 2 ポジションダウン。

ピットストップウィンドウの開く 10 周目まで大きな動きがなかったが、チームは牧野選  
手を 11 周目にピットに呼ぶと、素晴らしい速さでピット作業を終えコースに送り出す。  
ピットアウト後、下位集団に追い付いてしまった牧野選手だが、オーバーテイクを繰り返  
し見かけ上のトップよりも速いペースで周回。マージンを築きながら、タイヤ交換組の 2  
番手を走行する。前がクリアになりペースの良かった大津選手は 14 周目までピットイン  
を遅らせ、ミスなくタイヤ交換、コースへ戻る。

30 周目に見かけ上の首位を走る平川選手がピットイン。野尻選手の後ろ 4 番手でコース  
に復帰すると、ニュータイヤのメリットを生かし野尻選手抜き、牧野選手の背後に。牧野  
選手は 2 位を死守しようとするが、フレッシュタイヤのメリットには敵わず残り 3 周で  
オーバーテイクを許し 3 位でゴール。大津選手は 11 番手争いを繰り広げるも 13 位でレ  
ースを終えた。

#### 5：牧野任祐 選手 3 位 HONDA 勢 1 位

早めのピットイン戦略でしたが、ピットアウトすると下位グループが前にいて、失敗したか  
もしれないと思いました。しかしそれでもオーバーテイク出来るだけのスピードがあり、タ  
イムを稼ぐことはできたので戦略面では良かったですね。ただ、優勝した関口選手にはなか  
なか届かなかったし、タイヤ交換後の平川選手を押さえることも出来なかったので、3 位表  
彰台獲得できましたが、予選を上位で終えることの重要性をあらためて痛感しています。初  
優勝まであと少しと感じています。最終鈴鹿大会の 2 連戦に向けチームとともに臨みます。

#### 6：大津弘樹 選手 13 位 HONDA 勢 7 位

決勝に向けて 8 分間のフリー走行でアジャストしたセットアップが良かったので、その状  
態でスタートに臨みました。ただスタートの混乱でポジションを落としてしまい、単独での  
ペースは非常に良かったものの、ポジション挽回に時間もかかり、13 位でレースを終える  
ことになりました。

今シーズン速さを引出せている部分、そうでない部分を再検証して、鈴鹿大会を戦います。